

Smart LEDZ Fit : FX-431W

(シーンセレクトハンディリモコン)

取扱説明書 (JPN_REV1.0)



保管用

1. はじめに

この取扱説明書はSmart LEDZ Fit シリーズ FX-431W (シーンセレクトハンディリモコン) について記載しています。
※ 以下、リモコンと表記します。必ずお読みの上、正しくお使いください。

- 本機でSmart LEDZ Fitシリーズ照明を制御するためには、別売Smart LEDZ Fitシステムのゲートウェイと連動して、Smart LEDZ Fitシリーズの照明器具を制御することができる機器です。
本機単体及び他のシステム(旧Samrt LEDZシステムを含む)と組み合わせて使用できません。
本機で照明を制御するためには、別途ゲートウェイとタブレット型コントローラ又はスマートフォンアプリを使ってシーンの設定が必要です。
- 本機に適合するSmart LEDZ Fitシステムのバージョンは1.0以上です。※本機での設定については、タブレット型コントローラに付属されています "Smart LEDZ Fitユーザーマニュアル" をご確認ください。
その他、ご不明な点は最寄営業所にお問い合わせください。
- 本機は照明器具の電源を入切する機器ではありません。照明器具の電源スイッチは必ず設けてください。
- 設置工事は、「安全のために必ず守ること」を十分ご理解のうえ、確実に実施してください。
- この取扱説明書は保守の為、お客様に必ずお渡しください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。

注意

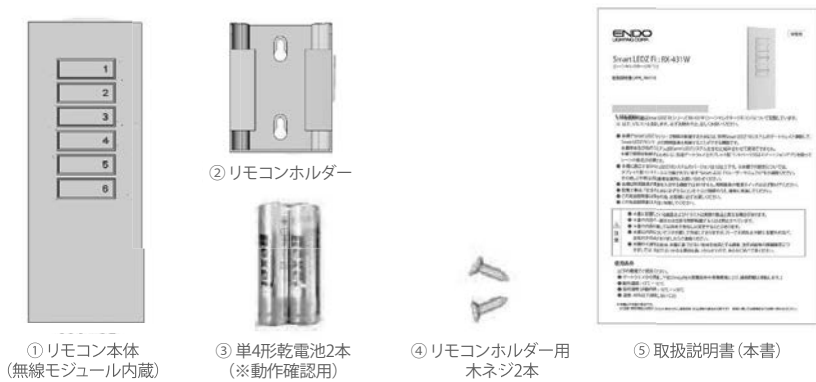
- 本書に記載している画面およびイラストは実際の製品と異なる場合があります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- 本書は内容について万全を期して作成しておりますが、万一ご不明な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 本機の不適切な使用、本書に基づかない使用を理由とする損害、逸失利益等の損害請求につきましては、当社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

使用条件

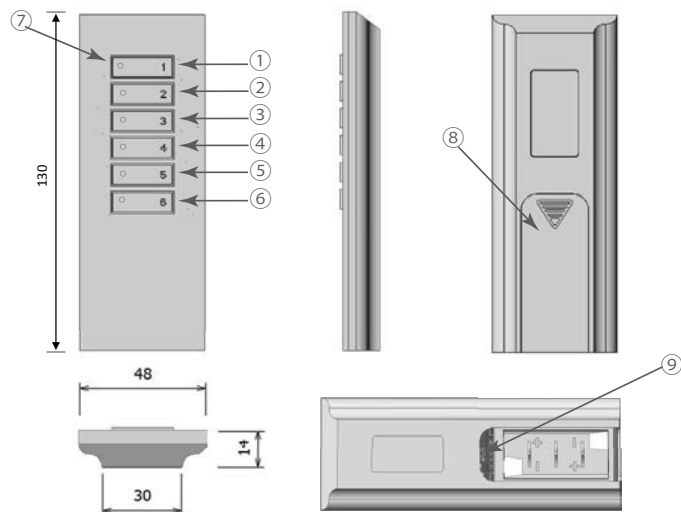
以下の環境でご使用ください。

- 通信見通し半径25m以内(※設置条件や現場環境により、通信距離は変動します。)
- 動作温度: +5°C ~ +35°C
- 保存温度 (非動作時): -10°C ~ +50°C
- 湿度: 80%以下(結露しないこと)

4. 構成品



5. 各部の名称・機能



- ①~⑥ シーン呼び出しボタン : コントローラで設定・登録されたシーンを呼び出します。1ボタン1シーン、計6シーンの呼び出しができます。
- ⑦ インジケータ : ①~⑥の各ボタンにインジケータが内蔵されています。通常時は消灯していますが、シーンを選択時ボタンを押している間点灯します。
- ⑧ 電池カバー : 下方向にスライドして電池カバーを開けます。
- ⑨ リセットボタン : (a)押した時(1秒以内):設定モード (b)長押しした時(10秒以上):工場初期化

2. 安全上のご注意

ご使用前に“安全上のご注意”をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

感電や障害の恐れがあります

- 製品の分解、修理、改造はしないでください。(火災、感電の原因となります。)
- 水に濡れる恐れがある場所での使用はしないでください。
水に濡れた場合はご使用をやめて、販売店または最寄営業所にご相談ください。(感電、故障の原因となります。)
- 湿気、ホコリ、すずの多い場所には置かないでください。(故障、火災の原因となります。)
- 直射日光の当たる場所、ストーブの近くなど35°C以上の高温になる場所や火気の周りおよびエアコンの吹き出し口の近くでの使用、設置はしないでください。(故障、火災の原因となります。)
- 施工は購入店または専門業者に依頼してください。(故障、火災、感電などの原因となります。)
- 重量に十分に耐えられる場所に確実に取り付けてください。(落下による火災、感電の原因となります。)

警告

誤った取扱いをしたときに、使用者が障害を負う可能性があります。

故障の可能性がります

- 製品を落とすなど強い衝撃を与えたり、製品の上に重いものを置かないでください。(故障の原因となります。)
- 製品の内部にホコリなどの異物が入らない様に注意してください。(故障、火災の原因となります。)
- オプション部品は付属の専用オプション部品をご使用ください。(故障の原因となります。)
- 製品に水をかけたり、ベンゼン、シンナーなどの化学物質で拭かないでください。
(火災、感電および表面をいためる恐れがあります。)
- 磁石など磁性の強いものと一緒保管しないでください。(故障の原因となります。)
- 可燃性ガスに触れる可能性のある場所には設置しないでください。(発火の原因となります。)
- 濡れた手で本体に触れないでください。(感電、故障の原因となります。)
- 乾燥していない壁紙やコンクリート面に設置しないでください。
(絶縁不良や固定部のサビにより、感電、落下の原因となります。)
- 定期点検のおすすめ
 - ・ 1年に1回程度の点検をおすすめします。
 - ・ ホコリの蓄積、異常な臭い、異音、発熱が無いことを確認してください。
異常を感じた場合はご使用をやめて、最寄営業所にご相談ください。

注意

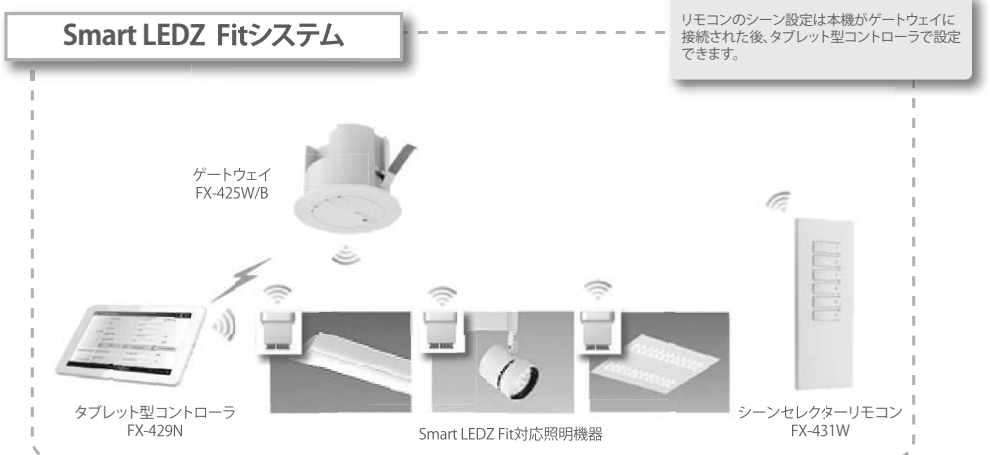
誤った取扱いをしたときに、製品の故障およびデータ損失の可能性がります。

3. ご使用上に関するお知らせ

以下については故障や異常ではありません。

- リモコンの近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- リモコン表面の一部にウェルドライン(薄い線のようなもの)が見える場合があります。

6. システム概要



- Smart LEDZ Fit 1システムで最大10シーンの設定が可能です。
- 10シーンの中から6シーンまでリモコンの設定が可能です。
- 1システムあたり、最大10台までリモコンの設定が可能です。
(別売の壁付けリモコンを含む)

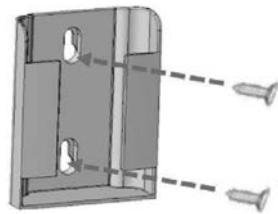
注意

- リモコン単体でのシーン登録はできません。あらかじめタブレット型コントローラで設定した複数のシーンの中から、任意のシーンを 選択してリモコンボタンに登録します。
- リモコンの登録可能台数は、Smart LEDZ Fit 1システムあたり、壁付けリモコン (FX-427W) と合わせて10台までです。ただし、複数台のリモコンまたは照度・人感センサーを同時に使用すると、シーンの切替えに遅延が発生する場合があります。
- デバイスの接続可能台数は、ゲートウェイ1台あたり最大250台までです。例えば、センサー5台、リモコン5台が接続されていれば、残りの接続可能台数は240台です。
- リモコンを使って設定された任意のシーンを呼び出すことができます。

7. 製品の設置手順

リモコンの設置

木ねじでのホルダー設置
木ネジをホルダーの穴に通し、
ホルダーが固定されるまで最後まで回して締めてください。

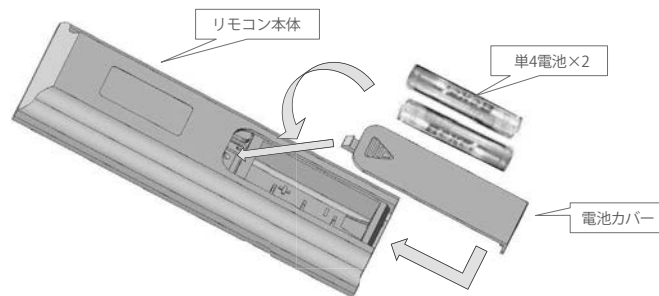


注意

- 木ネジは木の壁に固定する場合にのみご使用できます。
- 木ネジは指定された仕様のネジを使用してください。
- 木ネジをあまりにも強い力で締結すると、ホルダーが破損するおそれがあります。
- リモコンは無線モジュール搭載の照明器具と通信します。
リモコンの設置場所は無線モジュール搭載の照明器具から見通し半径25mの通信範囲内に設置してください。

電池の入れ方

1. 矢印方向に電池カバーの爪を押し、上方向に押し上げて電池カバーを開けてください。
2. 電池の極性(+)と(-)を確認して挿入してください。
3. 電池カバーを再度閉じてください。
4. リモコンに電池をセットした後は、コントローラを使いリモコンを登録してください。



- * 電池交換時期の目安
- 電池は1年を目安に取り替えてください。
 - 1年を経過しなくても前面インジケータが点灯しなくなった場合は電池を交換してください。

注意

- 長時間リモコンを使用しないとき、電池を使い切ったときは電池を取り外してください。
リモコンの中に放置すると、液漏れなどを起こしてけがややけど、リモコンを破損させるおそれがあります。
- 電池は単4形乾電池以外のものや、新旧の電池をまぜて使わないでください。
- 電池交換の際、必ず2本とも交換してください。
- 電池の極性(+)(-)を間違えないように入れてください。
- 初回セットの電池は動作確認用のものです。新しい電池と交換してご使用ください。
- 充電式電池をご使用しないでください。寸法や性能が異なります。
- 電池を交換した後は、通信可能な状態に再現され、交換前のシーン登録も再現されます。

8. リモコンのシーン設定

- リセットボタンを押して設定モードにした後に赤ランプが点灯していることを確認してください。
- 別途作成されたシーンをタブレット型コントローラ又はスマートフォンアプリを使いリモコンに設定・登録してください。
- シーンの作成、リモコンへのシーンの登録に関しては、別途ゲートウェイとタブレット型コントローラ又はスマートフォンアプリを使ってシーンの設定が必要です。
- 再度リセットボタンを押して設定モードを解除して赤ランプが消灯していることを確認してください。
- 本機の設定については、タブレット型コントローラに付属されています”Smart LEDZ Fit ユーザーマニュアル”をご確認ください。

9. 製品仕様

- 電源 : 単4電池2本
- サイズ : W48 x H14 x L130mm
- 重量 : 80g (本体のみ、電池含む)
- 通信距離 : ゲートウェイから見通し半径25m以内 (直径50m)
※ 一般的な壁で隔たれていない解放空間での通信距離となります。
※ 25m以内でも設置場所、方向、通信を遮断する材質の構造物等の現場環境、設置条件などにより通信できない場合があります。設置前にご確認ください。

10. 保証とアフターサービス

無償提供規定

1. 保証期間内に故障し無償提供をご依頼の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
2. 無償保証期間および範囲
 - 据え付け当日を含めた1年間としますが、無償にて代替品の支給を行うのは、故障または当社が認めた機器に限ります。
 - アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
3. 保証期間内でも、次のような場合には有償提供になります。
 - a. 仕様範囲外で使用したことによる事故、損傷や故障の場合。
 - b. 当製品を改造した場合。
 - c. 操作方法の不備による事故、損傷や故障の場合。
 - d. 使用上の誤り(水などの液体こぼれ、水没、落下等)、または、誤接続や誤挿入による事故、損傷や故障の場合。
 - e. 有寿命部品、消耗品(バッテリー、乾電池等)の自然消耗、劣化等により部品の交換が必要になった場合。
 - f. 据え付け場所の不備による事故、損傷や故障の場合。
 - 化学薬品および強電界などの特殊環境条件。結露、塩害など。
 - g. 据え付け工事の取り扱い不備がある場合。
 - 据え付け工事の取り扱い不備のための事故、損傷や故障の場合。
 - h. 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による事故、損傷や故障の場合。
 - i. 本機事故に起因した営業保証などの2次保証はいたしません。
 - j. その他、据え付け、操作、保守上常識となっている内容を逸脱したご使用での事故、損傷や故障の場合は保証できません。
4. 本製品は日本国内専用ですので日本国外ではご使用できません。アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.
5. この保証内容は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償提供をお約束するものです。
したがって、この保証内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

11. 注意事項

電波干渉によって、次のような状態になる可能性があります。

- 1) ゲートウェイ・タブレット(スマートフォンアプリ)・無線モジュール付照明器具・リモコン・その他無線モジュール内蔵オプションとの通信距離の短縮
- 2) 通信の一時的または完全な遮断

電気機器やAV・OA機器、または電磁波が発生する磁気機器の付近でのご使用は避けて下さい。
周りの磁気や電気ノイズによっては通信ノイズが増えてSmart LEDZ Fitシステムの無線通信が遮断される可能性があります。(特に電子レンジを使用する場合)
TV、ラジオなどの付近やモバイルルーターの使用はSmart LEDZ Fitシステムとの干渉を起こすことがあります。
無線通信(電波)は周囲の障害物により遮へいされたり、反射したりします

障害物による影響の程度は、以下のとおりです。

材質	金属	コンクリート	煉瓦	石膏ボード	合成樹脂	ガラス
障害の影響	とても大きい	大きい	中	小さい	小さい	小さい

2.4GHzの装置の注意事項

本製品は2.4GHz帯高度化小電力データ通信システムが組み込まれており、2.4GHz全帯域を使用する無線設備で移動体識別装置の帯域に対して回避可能です。

本製品は産業、科学、消費者及び医療機器等に使用されるのと同じ周波数帯域で動作しています。この周波数帯域は、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、製造生産ライン(免許を要する無線局)で使用する移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局(免許を要しない無線局)およびアマチュア無線局(免許を要する無線局)などが含まれています。

- 1) 本製品を使用する前に移動体識別用の構内無線局、特定小電力無線局、およびアマチュア無線局そして、特定小電力無線局とアマチュア無線局を識別するための無線基地局が近くに運営されていないことを確認してください。
- 2) 本製品が特定の無線局および無線基地局に妨害電波干渉を起す場合には、すぐに電波の発信を停止し、別の場所に移動するか使用を停止してください。
- 3) 本製品は、電波法に基づく特定小電力無線通信システムの無線局の端末設備として技術基準適合証明を受けた部品が内蔵されています。
- 4) 本製品は、技術基準適合証明等を受けていますので、本製品を分解・改造した場合、法律で罰せられることがあります。